令和７年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

養護に関する科目

受験番号	養教論	氏名	

注意事項

1　「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
2　問題は、１ページから４ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
3　解答は、すべて解答用紙に記入してください。
4　「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上においてください。
5　退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
6　この問題用紙は、持ち帰ってください。

1　「児童生徒等の健康診断マニュアル（平成27年度改訂）」を踏まえ、定期健康診断について、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 身長を測定する際、身長計の尺柱に触れた状態とする被測定者の身体部位を３つ書きなさい。

(2) 体重を測定する際、衣服を着たまま測定した場合の配慮事項を書きなさい。

(3) 肥満度に基づく判定について、次の①～③に適する語句または数値を書きなさい。

	やせ傾向		普通	肥満傾向		
判定	高度やせ	やせ		軽度肥満	（　①　）	高度肥満
肥満度	－３０%以下	－３０%超 （　②　）%以下	（　②　）%超～ ＋２０%未満	２０%以上 ３０%未満	３０%以上 （　③　）%未満	（　③　）%以上

(4) 栄養状態の検査について記述した次の文を読み、後の①、②の問いに答えなさい。

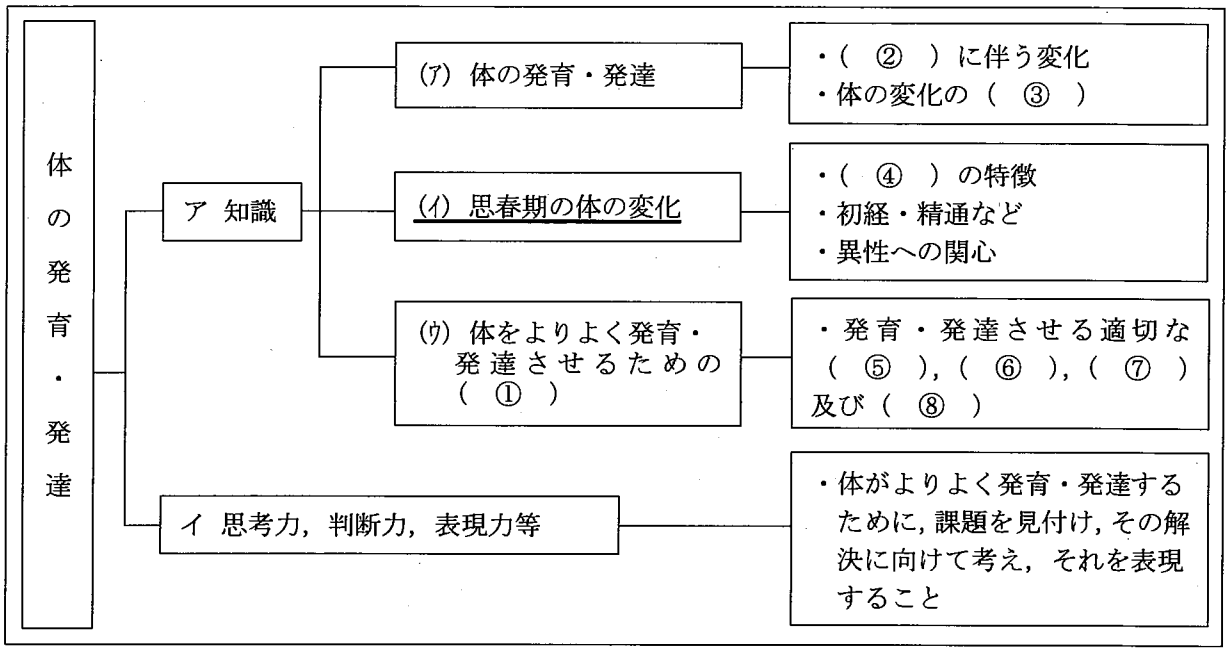
・食物の栄養摂取バランスが適切で、体内の組織・器官での代謝が円滑に行われているかどうかを把握する。具体的に把握するには、（　ア　）の観察、貧血の有無、皮膚の状態の検討に加えて、成長曲線と肥満度曲線を描くことが必要である。
・栄養状態についての最終的な評価は、（　イ　）が総合的に判断して行うものであるが、その判断に際しては、成長曲線、肥満度曲線、貧血検査結果等を検討して、的確な判断を行う。
・皮膚について、多数の部位に新旧様々な外傷や火傷（やけど）の痕跡などがあった場合は、（　ウ　）を心にとめて対応する。

① ア～ウに適する語句を書きなさい。

② 成長曲線と肥満度曲線を描くことの意義を２つ書きなさい。

(5) 小学校２年の男子Ａは、身体測定の結果、肥満度に基づく判定が高度肥満であった。学校医の判断で医療機関の受診を勧め、受診したところ、単純性肥満と診断された。保護者の同意の下、学校で個別指導を行う場合の具体的な指導内容を３つ書きなさい。

2　下の図は、「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説　体育編　第２章　体育科の目標及び内容　第２節　各学年の目標及び内容　第３学年及び第４学年　２内容　G保健　(2)体の発育・発達」の構成内容である。後の(1)、(2)の問いに答えなさい。



(1) 文中の①～⑧に適する語句を書きなさい。ただし、⑤～⑧については順不同とする。

(2) (イ) 思春期の体の変化について指導を行う際に配慮することを、「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説　体育編」を踏まえて３つ書きなさい。

3　学校における健康観察について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 健康観察は、学校保健安全法に位置付けられている。文中の（ア）～（ウ）に適する語句を書きなさい。

> （保健指導）
> 第九条　養護教諭その他の職員は、相互に連携して、健康相談又は児童生徒等の（　ア　）の（　イ　）により、児童生徒等の心身の状況を把握し、健康上の問題があると認めるときは、遅滞なく、当該児童生徒等に対して必要な指導を行うとともに、必要に応じ、その（　ウ　）に対して必要な助言を行うものとする。

(2) 毎朝行われる健康観察は、児童生徒が一日を元気に過ごすことができるかどうかを観察するために組織的に行うことが重要である。次の事例を読み、後の①、②の問いに答えなさい。

> ７月のある日、Ｂ中学校で行った朝の健康観察の結果、２年１組では発熱、結膜の充血、喉の痛み等の症状による欠席者が３名おり、出席者にも喉の痛みを感じる生徒がいた。また、隣の２年２組では咽頭結膜熱と診断され出席停止となっている生徒がいることもわかった。

① 咽頭結膜熱の病原体を書きなさい。

② この健康観察の結果を受けて、養護教諭はどのような対応をとるべきか、具体的に４つ書きなさい。

4　学校における救急処置等について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 下の図は、「スポーツ事故防止ハンドブック〈解説版〉(独立行政法人日本スポーツ振興センター)」を参考に作成した、C高校の心肺蘇生の手順である。図中の①～⑤に適する語句を書きなさい。

(2) 図中の普段どおりの呼吸と間違えやすい心停止直後に見られる呼吸について、名称と具体的な様子を書きなさい。

(3) 学校管理下での突然死を予防するために、養護教諭が取るべき対応を具体的に３つ書きなさい。

5　歯と口の健康づくりに関して、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 下の図は、群馬県の年齢別むし歯（う歯）の者の割合を表したものである。

[　　]で囲んだ「中学校段階」に着目し、この図から読み取れる傾向について、２つ書きなさい。

(2) 中学校１年生を対象に、歯科保健指導を行うことを想定して、次の①、②の問いに答えなさい。

① 下の図から生徒に読み取らせたいむし歯（う歯）の原因を書きなさい。

② むし歯（う歯）を放置することの危険性や治療の必要性をどのように伝えるか、その内容を３つ書きなさい。

以下はあくまでも解答の一例です

養護　　解答用紙	2枚中の1	受験番号	養教論	氏名		（7年）

1

（1）	（両）かかと　など		臀部　など		背（の一部）　など （各3点×3＝9点）	
（2）	衣服相当分の重量を差し引く　など （3点）					
（3）	①	中等度肥満	②	－20	③	50 （各3点×3＝9点）
（4）	①	ア　全身状態	イ	学校医	ウ	虐待 （各3点×3＝9点）
	②	「肥満」や「やせ」といった栄養状態の変化を知ることができる　など 低身長、高身長、思春期早発症などの病気を早期に見つけることができる　など （各5点×2＝10点）				
（5）	規則正しい生活や朝食の摂取について指導する 運動機会の確保について指導する 栄養教諭と連携し、実態を踏まえた食に関する指導を行う　など　（各5点×3＝15点）					

2

（1）	①	生活	②	年齢	③	個人差
	④	男女	⑤	運動	⑥	食事
	⑦	休養	⑧	睡眠	（各3点×8＝24点） ※⑤～⑧は順不同	
（2）	発達の段階を踏まえること 学校全体で共通理解を図ること 保護者の理解を得ること 集団指導と個別指導の連携を密にして効果的に行うこと 性的マイノリティに配慮すること　など　（各4点×3＝12点）					

以下はあくまでも解答の一例です

養護　　解答用紙	２枚中の２	受験番号	養教論	氏名		（７年）

3	（1）	ア	健康状態	イ	日常的な観察	ウ	保護者 （各３点×３＝９点）
	（2）	①	アデノウイルス				（４点）
		②	・管理職に、健康観察の結果から分析したことを報告する ・咽頭結膜熱の発症の疑いのある生徒に、受診の必要性の有無を判断する ・全職員に、校内で咽頭結膜熱流行の疑いがあること、咽頭結膜熱の症状を説明し、注意喚起を促す ・保護者に、保健だよりなどで、咽頭結膜熱について周知する　など　（各６点×４＝２４点）				

4	（1）	①	わからない　など	②	ＡＥＤ	③	気道確保　など
		④	胸骨圧迫　など	⑤	心電図		（各３点×５＝１５点）
	（2）	名称	死戦期呼吸　など （４点）	具体的な様子	しゃくりあげるような不規則な呼吸　など		（５点）
	（3）	・健康診断と事後措置を確実に行う ・疾病のある児童生徒に対しては、学校生活管理指導表の指導区分をもとに、指導や配慮をする ・体育的行事における事前・当日の体調チェックを行い、参加の可否について検討する ・疾病のある児童生徒について、学校、家庭、主治医間で健康状態の情報を交換する ・具体的な場面を想定し、ＡＥＤの使用を含む心肺蘇生法等の職員研修を実施する　などから３つ （各６点×３＝１８点）					

5	（1）	むし歯のある者の割合の傾向は全国と同じであるが、中学校段階において群馬県平均は全国平均より高い　など	
		むし歯のある者の割合は９歳をピークに一度下がるが、中学校段階から再び上昇している　など （各５点×２＝１０点）	
	（2）	①	砂糖を含む菓子類を絶えず食べている（ダラダラ食べをしている）と、口の中のｐＨが低くなる時間（脱灰、むし歯危険ゾーン）が長くなり、歯の表面が溶け出してむし歯を起こすため　など　（８点）
		②	・むし歯を放置すると、歯が化膿して腐ってしまい、噛む機能を失ってしまう　など ・むし歯になった歯は自然に治ることがなく、放置する時間が長くなるほど歯の寿命を縮めることになる　など ・むし歯が進行すると、歯を支える骨にまで炎症が進み、時には全身の病気の原因にもなる　など （各４点×３＝１２点）